

# 1-12-1 調整法を用いた垂直パニングの有効距離の閾値測定

Threshold measurement of effective distance of vertical panning by using the method of adjustment

○増田光新, 木村敏幸(東北学院大)

- ◆垂直パニングの発生条件やメカニズムについては未だに解明されていない点が多い。これまでに垂直パニングが有効に作用する距離の閾値を極限法によって検証したが、測定手順によって有効距離の閾値が異なる結果となった。
- ◆本報告では、垂直パニングが有効に作用する距離の閾値が音の種類、音像位置、映像の有無によってどのように変化するかを調整法により測定した。その結果、Fig. 1に示すように、音と同時に映像を提示した場合や、音像位置が上側の場合に有効距離の閾値が短くなり、ディスプレイのより手前で垂直パニングが作用していることが分かった。

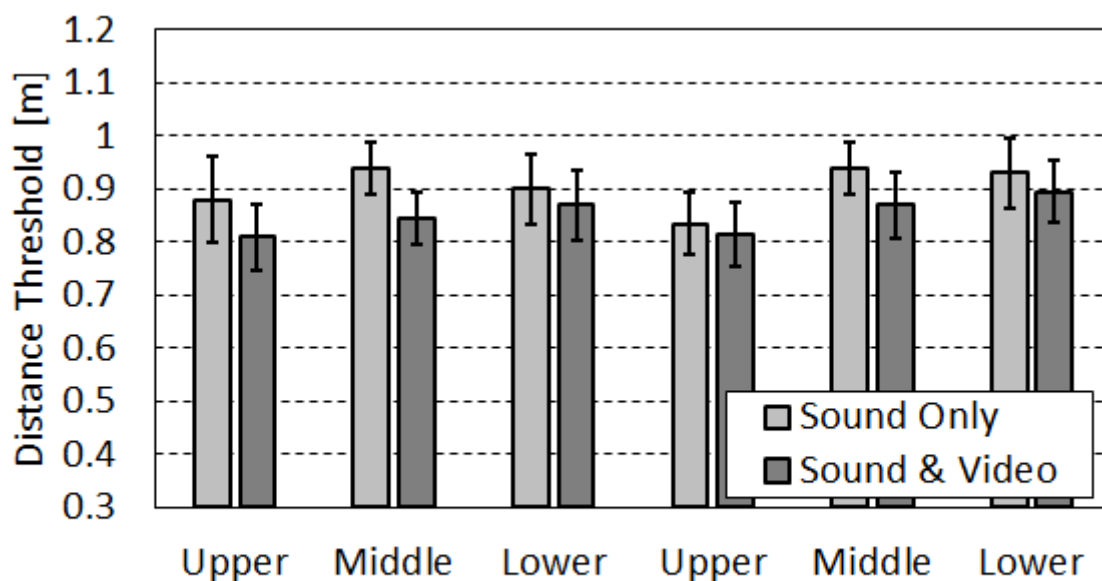


Fig.1: Result of the measurements.  
(Error bar. 95% confidential interval)